

発行 偕楽苑広報委員会

発行日 平成 25 年 5 月 1 日

(通刊 31 号)

住所：埼玉県秩父市蒔田 1977

特別養護老人ホーム偕楽苑

TEL：0494-23-2313

ほのぼの 偕楽苑だより



『桜と木蓮 ～偕楽苑裏の遊歩道にて～』

～目次～

1P 表紙 目次

2P 施設長挨拶

3～4P ほのぼのルーム・行事紹介

5P 新規採用職員

6P 掲示板・勅使河原 Dr 語録 他

施設長あいさつ

秩父市特別養護老人ホーム偕楽苑

施設長 石渡 信幸



秩父市社会福祉事業団に赴任して1年が経過しました。12年前に、偕楽苑等の施設長として勤務していましたが、今回は他にも高篠や吉田、近戸町などのデイサービスや障害者施設の所長を兼務することとなり、組織も大きくなって、前回とは違った環境の中でこの1年間を過ごしました。

職員数も増加し、新鮮な出会いもありましたが、何よりも利用者やご家族の方、頻りに訪れていただくボランティアの方など、大変多くの方と過ごす貴重な時間の中で、元気を貰い、やりがいを感じた1年間となりました。

ほのぼのマイタウンも開設以来13年が経過しました。施設本体はしっかりした状態を維持しておりますが、設備や備品は耐用年数が経過してきております。昨年度はこの更新のための5か年計画を策定しましたが、今年度からその実施を始めます。単に更新するのではなく、利用者がより安全で満足できることと、職員の負担の軽減を図るために、プロジェクトチームを設置して適正な設備・機器を選定する考えでありますので、関係者皆様のお知恵をお貸しください。

福祉施設は、平成元年に国が発表した高齢者保健福祉推進10カ年戦略により、その後多くの施設が急速に整備されました。施設を運営する福祉法人などの団体も同時に設立されたため、殆どが設立後20年前後の若い団体です。当事業団も平成10年の設立以来15年が経過したところです。今後も地域から愛され信頼されるように研鑽を積んでまいります。将来も安定した組織運営を行うためには、組織の拡大が必須要件になると考えております。このため、新たな事業展開についても検討を行っておりますので、皆様の御指導・御協力をお願い申し上げます。



ほのほのルーム紹介



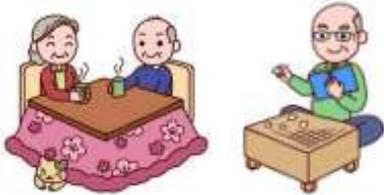
ほのほのルームって何？

ほのほのルームとは、リハビリ、お茶飲み、ゲーム、外出の企画等を行う、利用者同士の交流の場です。『利用者の皆様が自然と集まり、娯楽を楽しみながら談笑出来る、「ひなた」の様な場所になってほしい！！』という願いを込め、4月12日に開所しました。



ほのほのルームを
開所致します！

足が勝手に動
いて、良い運動
になりますね。



不思議な感覚だけど、
これは良いね。私も
欲しくなってきたよ。



2月 節分



2月3日の節分に、豆まきを行いました。利用者の皆様の大きな声と勢いの良い豆まきで、職員扮する鬼を退治することができました。最後に、鬼と一緒に笑顔で記念撮影を行いました。



3月 ひな祭り



3月には、ひな祭りを行いました。歌を歌ったり、美味しい甘酒を飲んだりして、とても盛り上がりました。

最後に、ひな祭りの貼り絵をバックに記念撮影を行いました。利用者の皆様の笑顔が印象的でした。



4月 お花見



今年も偕楽苑の裏庭の桜が、綺麗に咲きました。暖かい日が続いたため、例年より早く開花しました。



桜の他にも、木蓮の花が、とても綺麗に咲いていました。



天気が良く、春を感じさせる気持ちの良い陽気だったため、偕楽苑裏の遊歩道へお花見に出掛けました。当日お越しになった、日赤ボランティアの方々とも会話が弾み、和気あいあいとした、笑顔あふれる、楽しいお花見となりました。



今年度の行事予定



4月	花見	10月	音楽祭・敬老会
5月	芝桜見学	11月	食事会
6月	合同レク大会・紫陽花見学・食事会	12月	クリスマス会・餅つき
7月	川瀬祭り見学	1月	初詣
8月	かかし祭り見学	2月	節分
9月	ほのぼのまつり	3月	ひな祭り

上記以外にも、買い物や外食ツアーなど、様々な余暇イベントを計画しております。皆様
が一年を通し、季節を感じながら楽しんで頂けるよう取り組んでまいります。



新規採用職員紹介



★正規職員★

			
2階 中井奨吾	2階 鈴木 成	2階 保泉麻里子	2階 柴崎さつき
			
2階 設楽千絵美	1階 小池寛子	1階 石森千晶	看護師 太幡直子

★契約職員★

			
2階 逸見真由美	2階 関田竜也	2階 平塚君子	1階 久下弥寿子
			
2階 黒澤美喜江	1階 小泉巴雅	1階 新井裕子	

けいじばん



「勅使河原Dr語録」 ～ 最終回 ～

「勅使河原 Dr 語録」も第20回となりました。命は誰もひとつ、だから簡単に割り切ることができないのも当然のことです。また立場によってはとらえかたがまったく違うこともあります。そんなときに、理解しあえるきっかけになることを願い、ほのぼの偕楽苑だよりに投稿させてもらっています。

◆「親は無償の踏み台」

親は子供に対して無償の愛を与えるというように、子供は親のお蔭で、親を踏み台にして大きく成長させてもらうのです。そう思うことで親孝行できていない自分がどんなにか気持ち的に救われるかわかりません。

「勅使河原 Dr 語録」は残念ながら今回で最終回となりました。心に残る数々の名語録があり、命のあり方について理解を深めることができました。勅使河原先生ありがとうございました。

◆平成 25 年度人事異動◆

よろしくお願ひします。

氏名	新所属
柿沼 仁	生活相談員兼介護支援専門員
山中みほ	庶務係
山田 潤	特別養護老人ホーム偕楽苑 1 階
新井秀和	特別養護老人ホーム偕楽苑 2 階
山中栄子	特別養護老人ホーム偕楽苑 2 階
二ノ宮麻起子	特別養護老人ホーム偕楽苑 1 階
小坂国敏	特別養護老人ホーム偕楽苑 1 階
阿部理沙	特別養護老人ホーム偕楽苑 1 階
吉田素彦	特別養護老人ホーム偕楽苑 1 階

氏名	新所属
田代昌好	養護老人ホーム長寿荘へ
原 智仁	重度心身障がい者通所施設ふあいん・ユ一へ
福岡 武	蒔田デイサービスセンターへ
高橋浩司	高篠デイサービスセンターへ
佐久間寿一	養護老人ホーム長寿荘へ
富澤淑子	養護老人ホーム長寿荘へ

お世話になりました。

編集後記

春風若葉にかおる候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
今年は早咲きした桜が4月中旬を待たず散り、新緑の若葉をつけました。偕楽苑でも新規採用職員や人事異動により、新たな風が吹いております。最初は不慣れな点もあり皆様にご迷惑をおかけするかと思ひますが、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

(偕楽苑広報委員会)